

翔

第10号 (平成6年10月1日)



山原昌娃きもの着付学院

授与式と講演会

平成六年八月二十一日
於 七尾平安閣



講演される
スハダコスメチックスの
村田美智子先生

平成六年八月二十一日。七尾平安閣に於いて山原きもの着付学院の「授与式・講演会」が行われました。指導員、講師、準師範、師範の授与者一人一人に渡されました。恒例の新講師による模範演技も披露され会場のあちらこちらからため息がもれる。記念講演はスハダコスメチックスの村田美智子先生。演目は「女性美の原点を追究して」、美しくありたいのは女性の常、より美しくなるには、「自分を愛する」事かと納得。緊張と感動の中での授与式でした。



師範の先生方



準師範 “思い色々”



新講師 これからの御活躍を



指導員 おめでとう

久ぶりに村田先生にお目にかかり少しもお変わりなく、いえ以前よりも若々しいお肌にびっくり致しました。

女性は「より美しく」を誰でも願っていることでしょう。私のようにバスなんか、どうしたら美しくなれるかよく考えたのです。セールスの上手な説明について高い化粧品を買ってしまったこともあります。その化粧品を使つたら明日にも立たなかつた人が年を重ねるこ

藤沢 久江

「講演を聞いて」

女優さんのように美しくなれるような錯覚をいだいたりして…。村田先生（スハダ化粧品）との出会いにより、自分の愚かさを悟りました。

外見にとらわれることなく素肌の美しさ、内面（健康美）の美しさがどれ程女性を引き立ててくれるか、今回先生のお話を聞き、再確認出来ました。

健康程何ものにもかえられぬ素晴らしい財産はありません。若い頃「なんと美しい人なんだろう」とあこがれた人が年と共に冴えなかつたり、反対に目

とに私達が羨ましくなる輝きを増す人が居ります。後者は村田先生のおっしゃる健康に気を配り、内面の美を常に追求し、努力しているのかもしません。今回先生のお話を伺い、一層健康に心がけ、私なりの考え方を正し、学び、年相応の美しさを保ちたいと思うようになりました。「まず健康」をモットーに心穏やかに何事にも真剣に取り組んで参りたいと思います。自分が納得出来るお話を聞くことが出来、この上ない幸福です。先生に心よりお礼申し上げ

気持ち新たに

筆 安 欣 子

いろいろな事があって、着付
とは長い間ご無沙汰していました。

ある日のこと、「もしもし…」
努めて明るく発した言葉に
「あっ、筆安さん元気ですか」
とまぶしい笑顔が目に浮かぶよ
うな学院長の明るい声が耳に飛
び込んで、それだけで胸がいっ
ぱいになりました。

あれこれや思い煩うことが多
い日々に、私のことを思われて
の「皆さん！待っているヨ」暖
かなお言葉に涙が溢れて止まり
ませんでした。

その日から、気持ちをすっきり
りと切り替えて、心のゆとり：
自分を見つめよう。私も「着物
が大好き」です。自分に素直に
なろうと思うと学院長、御先輩
の方、一緒に授業を受けた仲間
等の懐かしい顔や着付をしてい
る姿が思い出されました。「着
物が大好き」この気持で今まで
切れずにいた一本の糸を大切に
して又着付を始めることにしま
した。

「やるべきことやりながら
笑顔をたやすず
もう一步成長」

子供達から「お母さんまた着
付はじめて見たら」との応援
に支えられて…。

着物とのふれあい、人とのふ
れあいを初心に返りました。新
たな気持ちで頑張りたいと思
います。学院長はじめ皆さんよろ
しくお願いいたします。

着付を習つて

氷見教室 南條 視夕紀

私が、着付を習い始めたのは、私の職業である美容師に必要だったことと、それによって、着付に興味をもったからです。

試験を受けるまでの一年間は、年令も、仕事も違った人達と、楽しんで勉強してきました。そして、指導員資格試験を受けるまでの特訓は、先生とマンツーマンで行われたという事もあり、緊張する事も多かったのですが、先生の指導のもと無事、試験に合格する事ができました。

私にとってこの試験は、一つの通過点であり、これから特に自分がんばろうとする分野なので、今まで以上に楽しみながら着付というものを身に付けていきたいと思います。

指導員資格取得者一覧

寺西 朗子	高木 美智枝	山崎 裕子	上河原 香枝子
村谷 春美	保春由紀子	南條 視夕紀	岡島 中村
久美子	北出妙子	尾敦子	村村智美
中山れい子	安田育子	岡島法子	中村真里子
木野紺子	木村幸子	渡辺昌子	西山今子
村嶋由紀子	久美子	香川幸子	草屋敷幸子
中山れい子	北出妙子	岡島法子	福岡法子
木野紺子	安田育子	中村智美	中村真里子



▼ 新講師による模範演技“緊張の美”



頂けたとは言え、知れば知る程奥深い着物道の出発点にようやく立たせて頂けたそんな気持ちです。今後共よろしく御指導願います。

見上直美

石川郡野々市町粟田4丁目40-1



着物が

大好きで、自分で着れる様になればと始めた着付でしたがここまで頑張ってきてよかったです。これからも努力し、頑張って続けていきたいと思います。

大場啓子

金沢市有松3丁目12-25



着物が
自分で着れる様になればと始めた着付でしたがここまで頑張ってきてよかったです。これからも努力し、頑張って続けていきたいと思います。

いいだうな」という軽い気持ちで教室に通い始めた私ですが、今、講師の資格を手にし、その重さに改めて頑張らなくてはと、やる気が湧いてきます。初心を忘れずいつも前向きでやって行こうと思います。

羽賀正枝

金沢市山王町1-123



自分で着れる様になればと始めた着付でしたがここまで頑張ってきてよかったです。これからも努力し、頑張って続けていきたいと思います。

西春美

金沢市畝田中4-183-9



自分で着れる様になればと始めた着付ですが、これも先生方の熱心な御指導と、家族の協力のお陰と思っております。まだまだ勉強することがたくさんあります。これからもよろしくお願い致します。

藤井みち

金沢市白菊町10の10



足とり御
指導下
さつた山

いとの想いで始めましたが、お習いするればする程奥が深くまだまだこれからですが、先生方やお仲間、家族の協力に感謝して出会いを大切にステキに年を重ねていきたいと思っております。

村本隆子

金沢市有松4丁目5-21

「自分
で着物が
着れたら
どんなに



お世話になりました。心から御礼申し上げます。それから一緒に勉強したお友達やまわりの人達に感謝してこれからも着付の勉強をつづけて行きたいと思います。

浅井美智子

七尾市大和町チ部19



お世話になりました。心から御礼申し上げます。それから一緒に勉強したお友達やまわりの人達に感謝してこれからも着付の勉強をつづけて行きたいと思います。

住田早智

金沢市有松3丁目10ノ1



来ました。諸先生方に心から感謝しております。

垣地八重子

七尾市矢田町2号54の3



着付を習い初め、2年半。諸先生方に着付で出会った友達皆さんのお蔭でここまでたどりつて一杯です。まだまだ勉強することが出来、感謝の気持

りました。傷心し、挫折しかけた私を励まし力づけて下さった先生方、叱ったり慰めてくれた家族に心から感謝し、この喜びを分かち合いたいと思います。

中谷ふじ子

金沢市入江3の107

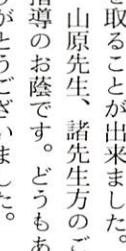


着付を習い初め、2年半。諸先生方に着付で出会った友達皆さんのお蔭でここまでたどりつて一杯です。まだまだ勉強することが出来、感謝の気持

りました。傷心し、挫折しかけた私を励まし力づけて下さった先生方、叱ったり慰めてくれた家族に心から感謝し、この喜びを分かち合いたいと思います。

勝木智子

七尾市西藤橋町カ部1ノ6



この資格を一番楽しみにしていました。始めは小物の名前さえ知らなかった私が、講師の資格を取ることが出来ました。



山原先生、諸先生方のご指導のお蔭です。どうもありがとうございました。

勝木順子

七尾市西藤橋町カ部1ノ6

着物が

好きで習い始めたのですが、始めは小物の名前さえ知らなかった私が、講師の資格を取ることが出来ました。

衣料副素材のチャンピオン!!

商品企画にお応えして たえず新しい試作・研究を進めています。



株式会社

二口製紐

代表取締役 二口金一朗

〒929-12 石川県河北郡高松町字高松サ49-66 TEL (0762)81-0632(代) FAX (0762)82-5856

山原先生より「新春創作帯結び装いコンテスト」のご招待をいただき、着物に、少し関心を持った私は、喜んで、出席させていただきました。

当日は、急な大雪で、少しは迷ったものの、久しぶりに着物を着ることにした。着方の悪さは、先生方から教えていただく事にして、気軽に参上し、余りもの無知に恥に入る思いが、今も忘れられません。

会場は、華麗な花園を思わせる着物姿の方々に溢れ、見惚れてしまい、着物の世界に、打ちのめされる思いでした。

幼い頃

お正月、

眼がさめ

ると、枕

元に揃えてある着

物を、母

に教わり

つつ着た

時のこと

夏のお墓参りの時の浴衣、お祭りの時は振袖

の着物を着せて貰った喜びが、自然に着物への関心となり、着物が大好きなのに、生活が

慌ただしいのか、無精なのか、着物から遠のいての生活に淋しい思いがする昨今です。

最近、成人式に出席して、感銘するのは、新成人の振袖姿が、年々少しづつ変化している事に気づかされます。着物だからこそできるお洒落を、見つめなおして、画期的な着物の着方から、「私流」に飛躍させているのです。その色調や小物に、個性が溢れているのに驚かされるのです。継承されるべき伝統や



「新しい 着物の装い」

七尾市教育委員会委員長

山本みのる

技術を途絶えさせる事なく、更に新感覚を加え、着物の新しい、日本らしさの流れを作り出そうとしているのです。和の素材が、洋装の中に生かされたり、洋の素材を、和装の中に、上手に生かされ、伝統を受け継ぎつつも、そのファッショングッツの取り方によって、粋な着こなしをかもし出す装いに、感心します。

更に、小物がフィードバックして、個性溢れる着こなしをかもし出しているのです。その中でも、着物姿のコーディネイトは帯です。帯は重要な役目を持ち、着物の美の担い手になります。

帯の合せ
方、結び
方によっ
て着物の
表情が大
きく変わ
ります。

私が感
てみえる
のです。

心させられたこの着物の諸々は、もう、山原学院の方々が、数年にわたり研究しておいた事で、身近な、遠い世界の無知に、深く反省させられる思いでした。

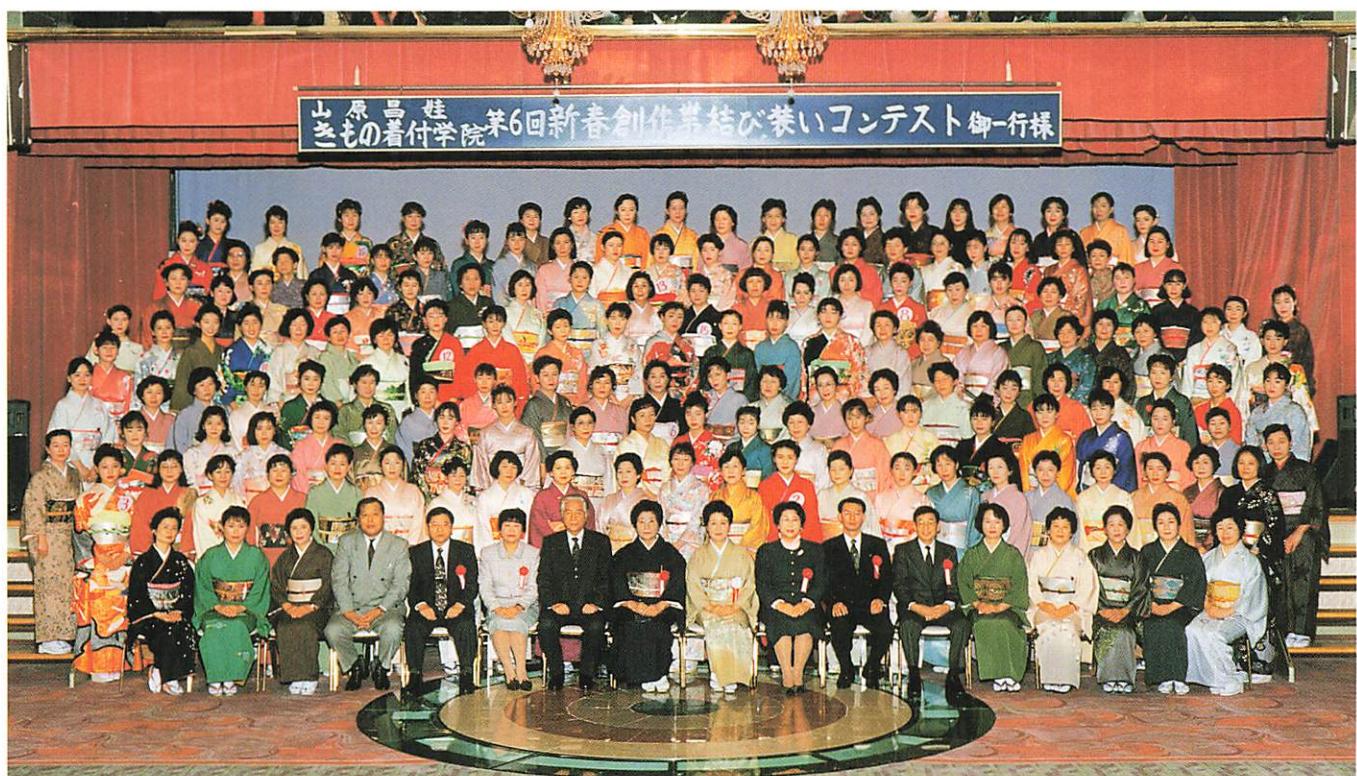
山原先生、学院の方々の、熱心なご研究の余波が、成人式の装いの中に、現れていた事に気づかされ、毎年の素晴らしい企画に、深く敬意を表したいと思います。

山原先生、学院の、ますますのご発展をご祈念申し上げます。

初春 創作帯結びコンテスト 全員集合

“私が主役”とばかりに一人一人が輝いている。
そう一番きれいなのは“あなた”です。

早朝から降り出した大雪。大変な雪の中をご来賓のみなさまにご臨席賜りました。
ありがとうございました。



第6回初春帯結びコンテスト

平成6年1月23日（加賀屋・花吹雪にて）



第3位 「めばえ」
カサブランカ



第2位 「夢みる想い」
ざざんか



第1位 「プレゼント」
ふれんず



アイディア賞 「芽ばえ」
五 月



翔賞
「凛」
月下美人 S'94

帯結びコンテスト出場者

★アップル鹿西「十九の夢」

宮島まり子・毛利三都子・宮島美和・小林美紀

★クレーンズ「ばらとかすみ草」

松田浩美・赤坂良子・兵部和美・吉川美也子・福岡法子

★ふれんず「プレゼント」

表慶子・西春美・高他雅美・藤田郁子・中西美津代・春成佳子

★さらめき「ミス薔薇」

由井裕美・林昭子・池田孝子・竹端悦子

★月下美人 S'94 「凛」

樋本菊枝・川口博美・野桑靖子・坂本光代

★オリンピア「みやび」

堀井紀子・寺島明美・高橋則子・宮坂栄美子

★カサブランカ「めばえ」

大場啓子・藤高法子・村本隆子・高田美智子

★杜の精「潮の香」

田中多恵子・高橋美帆・高橋美恵子・達美智枝

★友朋「華ごころ」

深浦米子・松本良美・垣地八重子・浅井美智子

★五月「芽ばえ」

芳永喜代子・田中カフミ・和田二美子・市塚桂子

★一期一会「花束」

浦辺可代子・笠間弘美・木山千春・白井美代子

★睦月の華「ドリーム（夢）」

八野田美智子・大山静江・小泉綾子・舟山真田美・横浜いづみ

★香沙舞蘭花「ほの香」

草真由美・福田二美江・近藤智代美・増千恵美・野村喜美子

★いばら姫「イエロ・ローズ」

八十田静子・北山祥子・吉田智亜紀・新古喜子・花野和代

★フライシスターZ「バラのささやき」

松田ひろみ・坂本さゆり・清水美枝・鉢田洋子・勝木順子

★ざざんか「夢みる想い」

2位 小倉啓子・糸田フミ・原田美香・高野なり子

平成6年2月6日～14日まで『シーフードピア・七尾能登国際テント村'93冬編』が開幕され多彩な催しでござつた。そのなかで6日には山原学院に依る着物ショー『起舟きものファッションショー』が行われた。



テーマ「バラ」 プロローグ

七尾府中の港能登食祭市場の会場は夢あふれる和服向けコートが、山原学院長の考案で作られました。鹿島町、鳥屋町織維部会から寄せられた布地を使つた。千秋芳子先生の振りつけ指導もあり貴重な勉強をさせて頂きました。1部は地場織布を使つた和洋両コートの発表。2部は

着付けと魅力、お客さまの前でのきもの着付と帯結びをしました。3部は創作帯結びでいろいろな創作帯を見ていただきました。総員90余名で繰り広げられた会場はモデルさん達の顔もプロの雰囲気。当日は出光ケイさんが司会で内容に一段と華をそえて頂きました。

和服用コートを考案 山原さんの シーフードピアで公開

七尾市で着物着付け学院を主宰する山原昌姫さん（中田文化センター講師）は洋風感覚を取り入れた和服の改良とコートを考案しました。来月6日に七尾市の能登食祭市場で開く「シーフードピア七尾」で着物ショードで和服の新しい楽しみ方として提案する。

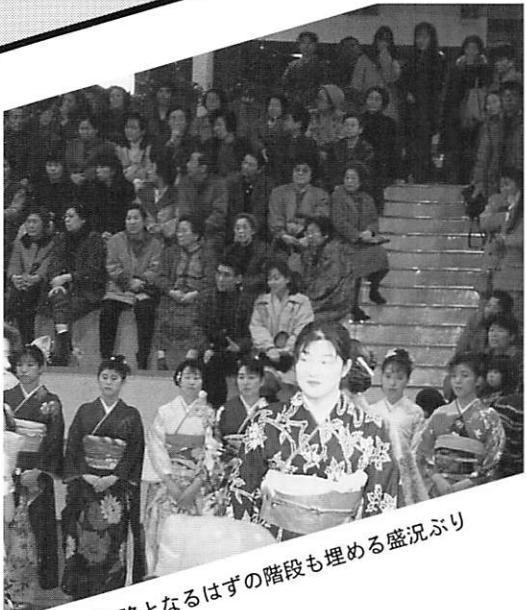
山原さんは昨年、「シーフードピア七尾」で着物ショーを開き、好評だったことを受け、今年も開催要請を受けた。今回はより充実した内容にて、以前から考案を紹介することにした。

山原さんは「若い人たちが和服と親しうきっかけになれば」と話していた。着物ショー「起舟（ぎゅう）」は、ほかに帯結びと着付けのショードも組み合わせた三部構成。同日午後二時と午後三時の回上演する。入場無料。

綿（在材料に、それで口に）リルを付けてドレス風にしたり、ショールと組み合わせ、活動的でしゃれた作品に仕立てる。モンペ風に足首を絞り、雨靴との相性もそこそこない。コートもある。モンペ風に足首を絞り、雨靴との相性もそこそこない。コートもある。

山原さんは「若い人たちが和服と親しうきっかけになれば」と話していた。着物ショー「起舟（ぎゅう）」は、ほかに帯結びと着付けのショードも組み合わせた三部構成。同日午後二時と午後三時の回上演する。入場無料。

ファッションショー 平成6年2月6日 能登食祭市場



▲ 通路となるはずの階段も埋める盛況ぶり



山原さんが考案した和服用コート＝七尾市で

2/5掲載 北陸中日新聞記事 ▲



▲ 千秋先生振付指導



「起舟きものショーに 参加して」

地元産の布地で和服洋服の長所を生かした雨コートを作ろうと、生地と山原学院長創作のデザイン画が渡された。気やすく引き合はれたものの、昔の洋裁と和裁の腕を魅せて合作でケープの形、袖の丸み、ショード的な見栄えなど仮縫を重ね思考錯誤の連続でした。しかし、当日観客からのため息や控室のモデルの緊張や満足感に満ち輝いた全員の顔々、感動と感謝とねぎらいの言葉に充実した体験でした。

吉田利子



「眞のまちおこし」にあり

能登国際テント村
'93

山口
成俊

画し、それを行動に移したこと、しかもそれが女性の手で行なわれたことに大変な意義があると思います。たとえそれが「まちづくり」に貢献するといった大

げきなものでなく自分達のパフ
マンスであつたにせよです。

年、「七尾を全国に誇れる情報発信都市に」という願いを込めて第一回の国際テント村が開催されました。そして、想像を絶する観客動員を得て今日まで継続されていることは皆さんご存知の通りです。

さて、「まちづくりは人づくり」といわれていますが、これは言いたい得て妙といいますが、その通りのことであり、まちを良くするのには行政でもなければお役さんはございません。そこに住んでる人が企画、運営された「起舟きものファッショーン」は、自分たちの日頃の思いを自分たちで企



「海鮮チキンコなべまつり」に大相撲若松部屋の一ノ矢さんと虎鯨龍さんの二人も応援に。さすがに着こなしのうまい二人はフロアに出て両手を広げてサービス。観光客からはひときわ大きな拍手が起きました。

起業者のもの

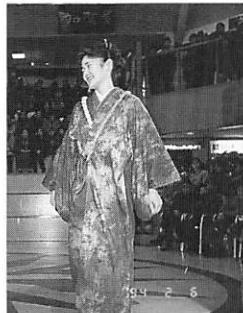


雨ゴート制作について

林

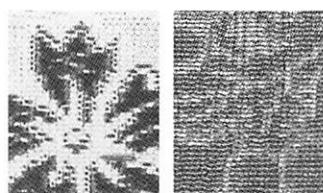
林 一世
今回のショーのテーマは、"雨ゴート"ということで、制作から参加させていただきました。

のたっては、まず、デザ
ー布地をもらい、大まか
な縫い方を指導しても
らうことから始まりま
した。今まで縫い物と
は、縁がなかったので
何から取りかかってい
いのかわからず、とて
も不安でした。しかし、
このショーデザインの上から着るのはもちろんの事、普段の洋服の上からでも、ちょっと羽織つていけるデザイ
ンになっているので、とても実用的だと思います。これからも、今回のショーのようなイベントを通じて、着物に関わって行ければいいなあと思います。



山原先生のアドバイスを受け、
教室のみなさんご励まされながら

ら、徐々に出来上がってくると、
自然と不安は消え、最後には、
思ったよりもいい仕上がりに、
満足しています。



- ① お召織（おめしおり）
しづのある織物でしづを出す為のよこ糸は八丁撚糸機を使います。
- ② 緯錦織（よこにしきおり）
先染紋織物で紋様はよこ糸で表わされよこ糸の色数は八色以上になります。

桐生は伊勢崎と並んで群馬県に於ける織物の产地として名高いところである。そのおももの里がどの様な変遷を経て今日に至ったか、桐生織物協同組合の方にお話を伺いました。桐生の里の織物の起りは遠くいつ頃かは定かではないが、和銅七年（七一四）に始めて「あしぎぬ」を織って朝廷にさし出したことや、延喜五年（九〇五）の製度に上野の國の税は「あしぎぬ」と定めてあることから古い歴史を持つ、元中年間（一三八四～一三九二）には国の産物として他国に移出している。これが「仁田山絹」といわれるものである。この様に江戸時代には織物産地として都市を形成しており、堺、京、近江、江戸などの商人、関東、東北能登の職人等が多く行きかたとお伺いました。

現在の桐生織は国の伝統的工芸品に指定されており、その条件は、①主として日常使用、②主要工程が手作り、③江戸時代以前から使われてきた原材料を使用、④江戸時代以前からの技術や技法を受けつぐ、⑤生産地が桐生市を中心とした近接町村にまたがり織物の产地を形成。この五つからなっている。また桐生織には七つの技法があり、そのほとんどがジャガード機が使用され近代化されている。

桐生、伊勢崎を中心とした群馬県の現代織物業界では美をこのように表現し、織物、装いにとつなげている。

昨年春、「かざみ学院」一〇周年記念パーティに招待され群馬の地を訪れた。

渡部捷子先生の下、群馬地区できもの着付に携わる方々のすばらしい発表会を見学し、その余韻に浸りながら一路桐生に向いました。

『一本一本が放つ輝き、何千何万という糸たちが交錯し、調和し、色と形とそして光を綾なす。それは彩りの玉手箱、美の原点、装いの始まりはここにある。』



Able
3200/3201

1台3役
複写機と
ファクシミリ
プリンターにもなる
(デジタル
複合機)

●リース
月/14,000円から

富士ゼロックス特約店

株式会社 測機ビジネス

〒926 七尾市小丸山大通り
TEL 0120-117770
FAX (0767) 52-5272

物の里を訪ねて……⑧

8

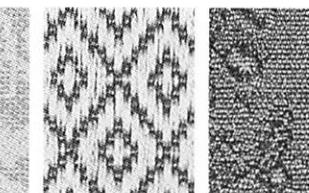
③ 経錦織（たてにしきおり）

先染紋織物で紋様はたて糸で表わされ、たて糸三色以上、よこ糸二色以上を交互に打ち込みます。



④ 風通織（ふうつうおり）

たて糸、よこ糸とも二色以上を使いたて糸の密度は一センチメートル間に一二〇本以上、よこ糸の密度は一センチメートルに四〇本以上です。



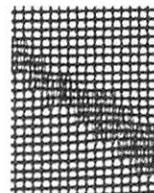
たて糸は二色以上で一セ

たて糸は二色以上で一センチメートル間の密度は一五〇本以上、紋様は「浮きたて」と「絵緯」で表わす。



たてかすり糸の染め方は「手くくね

たてかすり糸の染め方は「手くくり」「板じめ」または「型紙捺染」紋様は「絵緯」「縫取り紋」です。



先染羽織です。「紋振」

先染織です。「紋振い」または変り簾を用い、製品は紗、紹などがあります。 (桐生織パンフレットより)

(桐生織パンフレットより)

これら七つのうちお召織を除いて全部にジャガード機が用いられている。製造工程のなかに意匠、星つきという作業があり意匠紙という方眼紙に図案を描きうつし、コンピューターで画像を編集し織物データに変換します。意匠図の指図により紋紙に穴をあけます。その紋紙が機械にかけられ一画動くことにより柄が織物に出てきます。

組合の紹介でお訪ねした泉織物さんではこのように近代化された桐生織とは別に伝統工芸品に指定される織物は、染色、糸縫り、機織りと全工程が手作業でした。年輩の方々が目鏡越しに一本一本細い糸をつないでいる様子はほんか江戸の時代にさかのぼったような気持になる。根気のいる仕事です。思わず「大変ですね。御苦労様です。」と声をかけたくなる現場風景の中で、いずれの“おるもの”を訪ねても根気のいる、そして熟練された技法が氣の遠くなる様な工程と時を経て出来上がった品が私達の前に表れるときは、見る人、使う人を問わず魅きつける。仕業場がある庭の大きな白梅の木には今を盛りと沢山の花が咲きほこっていたがこの白梅もいつ頃からこの作業を見つづけてきたのだろうか。

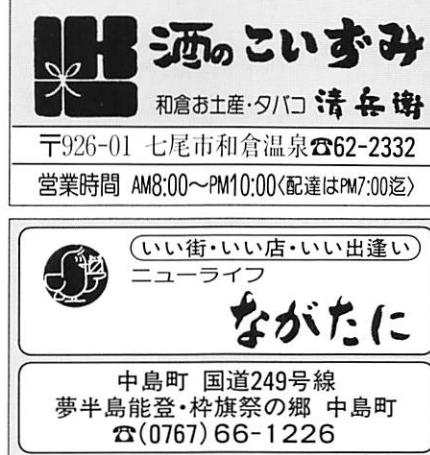
※私が小さい頃は各家に手織機があり、娘さんが農作業のかたわらに織っていたのを覚えていた。しかし高校卒業の頃にはもう家で織る人はなくなり、織物工場へ勤めるようにと変わってきていた。時の流れと共に今はきもの地、帯地の他に洋服地やインテリア等も手掛けられている。暗闇の中、ライトアップされたスキ場を眺めながら信濃路、越後路を通り、帰路につく車中で桐生の職人達が脈々と続けてきた伝統工芸の作品にまたいつの日か会えることを夢見て桐生の里を後にしました。

(藤沢
久江)

ロータスクラブ
各陸運局指定
民間車検工場

有限 会社 扇自動車鹿西工場

能登部上 ☎72-2249・3565
夜間 ☎72-3744



美しくて 清潔な暮らし!!

季節の変りにはぜひ クリーニングを!!

鹿西町徳丸

中村クリーニング店
TEL 72-2590

いろんな行事に参加して

弥生時代だよ！

木村久美子

去る7月3日(日)。七尾サンライフプラザにて、「古代人ファッショントリビュート」が開催されました。皆、それに縄文時代から江戸時代までの衣類を纏い、その時代に使用されていた道具を身に付け、第一部、第二部と2度によるショーを演じました。

その中で、私が担当した時代は弥生時代でした。装身具はどう言つた物かと言いますと、ム

シロの様な「かんとう着」これは正直な所、余り着心地の良い物ではありませんでした。

そして現代で言う、ネックレスイヤリングに値する物も身に付け、おしゃれする事に関しては今も昔も変わらないままな

皆、それぞれに縄文時代から

ショードレスが終った後は、御来客の方々と写真を撮るなど、和やかな雰囲気の中での皆の笑顔が、とても印象に残っています。

今、思えば昔の人達が、どう言つた食生活を送っていたのか？

など全く振り返る事なく毎日を

過ごしてきた訳ですが、このショーに参加させて頂いたおかげで、確かに現代が恵まれてゐるか再確認する事も出来ましたし、また勉強にもなりました。

会場には真新しい笹の香りがいっぱい、七尾市文化課の皆さんと一緒に古代人に

なりました。



共に夢見た

「古代人のファッショントリビュート」

七尾市教育委員会文化課
文化財調査員(学芸員)

善 端 直

桜まつりに 参加して

千野町 坂本さゆり

今年も小丸山公園の桜は満開を迎え、恒例の桜まつりが行われました。私ははじめて参加させて頂きましたが、皆さんはとても喜んで頂きましたが、自然の中で情景がいまも忘れられません。中でもあでやかに咲き誇る、桜の木の下で皆さんと食べたお弁当。ひとひらひとひらこぼれる淡いピンクの花びらを全身に受けながら着物姿でそぞろ歩いた坂道。春風に誘われて、流れる琴の音色にじとやかに、頂いたお抹茶の味。昨日の事の様に、鮮明に思い出されます。

そして、山原先生をはじめ、諸先生方と一緒に皆さんの前で着物の美、帯の結び方を実演した時の緊張感、どれ一つとっても印象深く残っております。

行きかい、すれ違う人も、桜の美しさに、こぼれるような笑顔で歓声を送っていました。この日は季節を肌で感じ、日本本である事と同時に、着物のよさを改めて実感したとても素敵なお1日でありました。

これからも努力をし女性らしく、自分自身を磨いて、着物のよさを皆さんに伝えていきたいと思います。



協力により実現された「古代人のファッショントリビュート」での光景が今も鮮やかに蘇ります。身近なテーマから歴史に触れて

いたこうと「古代人のファッショントリビュート」を企画しましたが、演出やモデルなどの具体的な方針の全くない暗中模索の状態

いを全て引き出して頂いたように思われます。また、学院の先生方、学生方も同様で常に疑問点を協議させていました。

いに心より感謝申し上げますとともに、ご健勝をご祈念致します。



本当にありがとうございました。本当に、着物のよさを改めて実感したとても素敵なお1日でありました。

氷見教室の授与式

鍛治恵美子

「酷暑」と言われた、ひどい暑さの夏がやっと終ったと感じた、さわやかな風の九月九日(金)六時半より、氷見教室「げんろく」にて、氷見教室だけの授与式が行なわれました。

テーマは「遊び心」と題し、ゆかたで出席しました。私は、カメラ担当になつていきましたので、当日迄何も聞かず参加して、びっくり仰天。

「着替えの済んだ方より玄関で記念撮影を撮つて下さい。」の声で、カメラをもつて玄関へ行くと、「エッ〜これがゆかた?」と思うような、サンドレス風有り、チャイニーズドレス有り、ミニドレス有りと工夫のなされた品ばかり。皆それぞれに忙しい日々の中何度も集まってアイディアを出し合つたりしたと聞いて納得できました。すごいチームワーク、さすが氷見教室の仲間達だと、嬉しくなりました。

授与式では、厳粛な雰囲気の中、指導員資格試験の合格者から、山原先生より資格証が渡されました。講



教室だより

私達で作つた楽しい教室

富来教室 吉村 敏子

家の前で突然大きな蝉の声。

ミーンミンミンミンミー
暑さをしのいでいるのに、その声で、よけいに暑くなつたようと思える。体のおきばがないくらい、今年は暑い日がつづきます。着付を習い始めて5ヶ月。始めは不安が先になり、続けて教室へ通えるかしら、皆さんといつしょに覚えてついていくかしらと、でも、家のこと仕事のことと、忙しい中、1回、2回、3回と通うようになって今迄の

きもきしていた自分でした。新しく小物をつけてわくわくするといつて頑張る若い方、様々な方が週一度のこの時間を楽しみにしているようす

生徒の皆さん、殆どが日中に勤務をされている方です。1日の仕事を終えてなお頑張つて通つてこられるので、大変熱心です。しかし、講師一人で25名(定員制)を指導するには無理がありますので、新講師の方に協力をお願いしています。

又、この夏よりカリキュラムに山原学院長の現代マナーも取り入れていただきました。着付ばかりでなく、女性としてのマナーも身に付けて貢う為で、山原先生には大変お忙しい

が私のほうに伝わってきます。私自身も自分が沢山あります。生徒さんといっしょに頑張る教室で在りたいと思っています。



スカイ SKY
TEL 74-2780 永見市比美町

木山歯科医院

石川県鹿島郡中島町浜田
TEL (0767) 66-1878

贈り物専門店
ハリカ羽咋店
〒925 石川県羽咋市石野町ニ42-2
TEL 0767-22-1302

土地家屋調査士・測量士・行政書士
宅地建物取引主任・二級建築士

岡部豊事務所

永見市北大町9-7
TEL (0766) 74-3814
FAX (0766) 74-0614

初秋の一日

山原 昌娃

年明け早々の帯結びコンテストから引き続きの行事そして授与式。一つの区切りを感じる。

九月に入つての第一土曜日、金沢へ向かう電車は夏のつきの冷房が入っているが、車中の人々は初秋の装いである。車窓からは黄金の稻穂が大きく垂れ、刈り取られた田が走りゆく。列車が止まり乗降する高校生だけが、真夏そのまま白い半袖。六月一日の衣替えには、すっきりとまぶしくさえ映えた白いブラウスも、

今力弱い。

金沢中日文化センターの教室へ通うようになつてそろそろ十年。声のトーンが上がらない日はあつても、遠いと感じなかつたのは、待つていてくれる笑顔があつたから。どの教室もやはりそうである。

学ぼうとする真摯な瞳と笑顔。素敵な方々との出会いをいただけたことに感謝。エネルギー源となる。

翌日、故伊藤明子さんの一

周忌法要に招かれて参詣。“一如の世界から来て一如へ帰る”といわれたご住職の言葉が残る。強い陽射しの中を、まぎれもない秋の風がゆく。

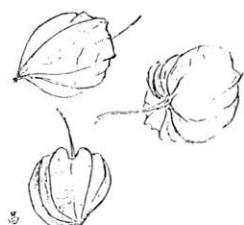
「帯結びコンテスト入賞作品展」を興能信用金庫泉台店、西泉支店（金沢）の2ヶ所に於て、2月23日から3月25日までの期間、金沢地区の入賞作品の帶結びをボディに結び、他の作品の写真と共に展示しました。信用金庫という人の出入りのある場所での展示は仲々好評を得た様です。

金沢教室 中座道子



エッセイ

※8月『涼』をテーマに『春一番帯結びいろいろ』エルフ金沢が会場とあって、大勢の方々に見ていただきました。
北陸銀行香林坊支店でも開催。



自然・人・社会 豊かな 地域のみらいをめざして

私たちの夢を実現する

これが^ガ株式会社地域みらいです

建設コンサルタント

自然の大さなやさしさの中で
人の特性を大切にして
社会のほんとの豊かさを求める。
この理念を原点として
未来への変化に柔軟に対応しながら
常に前進しています。

株式会社 地域みらい

本社 石川県鹿島郡島田町字南川八郎32番地(〒929-17)
TEL.(0767)74-2121 FAX.(0767)74-0857
金沢支店 金沢市鳥田2丁目26番5号(MTKビル3F)(〒920)
TEL.(0762)23-4656 FAX.(0762)23-4144
(旧社名)七尾測量設計株式会社

スナック
エリート

七尾駅ウラ ☎53-5853

各種防水工事設計施工

三浦コーティング

金沢市栗崎町4丁目1-29
TEL.0762(38)0709

安全・親切をいつも心に……

(株)高浜タクシー

☎(0767)32-0175(代)
志賀町字末吉相瀬4-2

個性を活かす
高級呉服・洋装・洋品

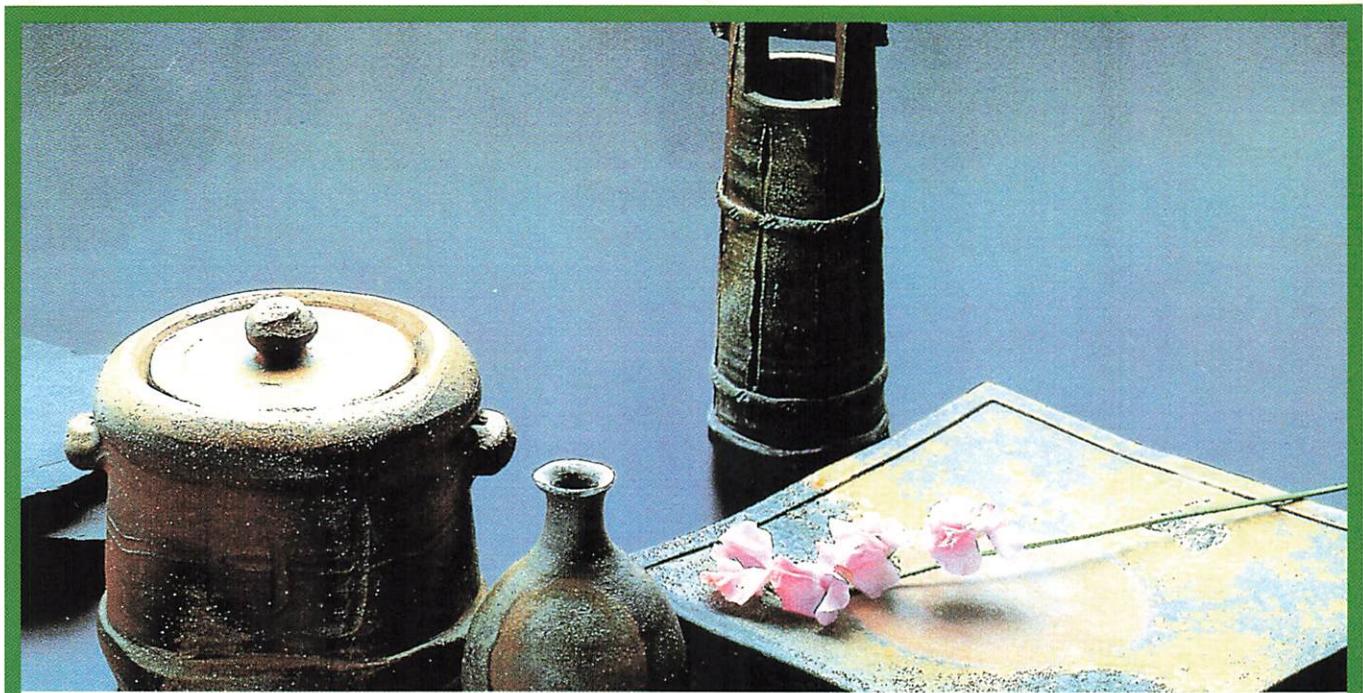
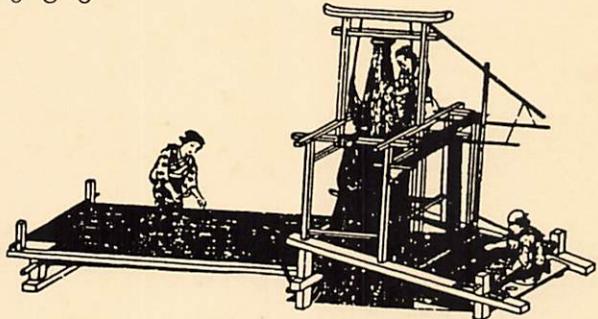
本場結城 本場大島手織の
逸品創作品入荷



呉服・洋装
シャンドール

松 本

七尾市一本杉通り TEL 53-0086



生徒募集中 松月流煎茶道教室
草月流華道教室
きもの着付け教室

能登最大規模のあくりものの店

Memorial House

七尾市古府町 ☎ 0767(52)7500